

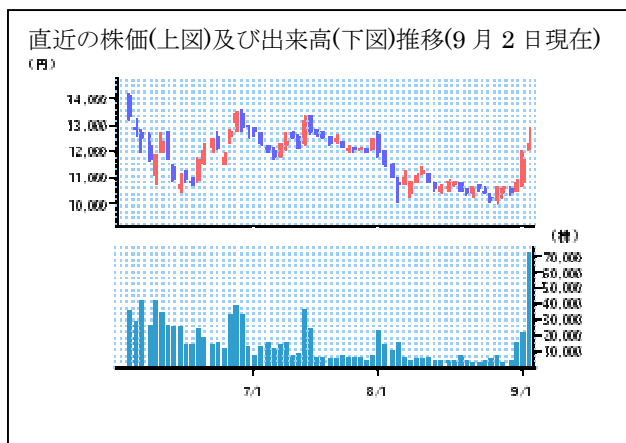
皆様、ソフトクリエイトのマンスリー・ニュースをお読み頂きありがとうございます。今回も「Speed & Change」をモットーに進化を続ける当社の1か月分の活動をまとめてご報告します。

1.トピックス

(1) 株式の分割について

9月1日開催の取締役会において決議した「株式の分割および配当予想の修正」についてご報告します。

平成17年9月末時点の株主様の所有株数を、1株につき3株の割合を持って分割いたします。当社株式の1単元あたりの売買価格は、4月の上場以来100万円を上回る水準で推移してきました。また、株主の皆様から1単元の価格水準を下げたい・流動性を高めてほしい等の多数のご要望をいただき、当社としても事業の進捗や株式市場の動向を見ながら慎重に検討をまいりました。



先日公表いたしました第1四半期の業績も計画を上回る好調な業績となり、今期の業績予想の達成に向けて順調に推移しております。また、最近の当社株式の売買状況を見ますと日々の売買高が減少傾向にありました。このような状況を総合的に勘案致した結果、1単元の価格の引き下げにより当社株式の流動性の向上と個人投資家層の拡大を目的として今回の株式分割を決定いたしました。

今回は、切り上げによる2円の実質増配となり予想配当額を修正いたしました。当社といたしましては、株主の皆様への利益配分を重要な経営課題の一つとして位置づけており、今後、業績見通しが確定した時点で、株式市場の動向も勘案しながら配当の増額についての検討を始めたいと考えております。

平成17年9月末時点の株主様の所有株数を1株につき3株の割合を持って分割。

配当起算日は10月1日(土)

新株式の交付日11月18日(金)

(2) 株式会社ディー・エヌ・エー(DeNA、東証マザーズ コード2432)との協業について

当社はこの度、オークション&ショッピングサイト「ビッダーズ」を運営する株式会社ディー・エヌ・エー様(以下、DeNAという。)と、ECサイトを立ち上げる際に必要なコンテンツ企画、システム開発と運用管理、Webプロモーションをワンストップで提供できる体制作りへ向け、EC構築ソリューションの営業とマーケティングの分野で協業をしていくことで合意しました。

DeNAとの協業によりECサイトの集客施策を含めたプロモーション提案がスムーズかつ効果的に行うことができ、今後当社が推進するECビジネスコンセプト“売れるお店づくり”への具体的施策のひとつに位置づけられます。これにより、「ebeing」の導入ユーザーには、DeNAが培ったマーチャンダイジング/マーケティング情報などを活かした集客、売上向上の提案をすることが可能になりました。また、今後もショッピングサイト(モール)運営&専門店構築の両社により、ユーザー志向でより使いやすい製品の共同開発も視野に入れて活動してまいります。

DeNA 株式会社ディー・エヌ・エー

個人投資家向け会社説明会又は機関投資家向け会社説明会等のIR活動を通じてお話してきました当社の掲げるスローガンである「**売上高100億円&経常利益10億円の早期実現**」を加速させる要因の一つと考えております。

2.日経ビジネスへの掲載

日経ビジネス 137面(2005年8月8日・15日号)

『異論正論』の見出しにて、『熟年ベンチャー』『60で引退』は誤った常識 人生経験を事業に生かせ』と題して、熟年経営者ならではの強みや想い、ビジネス成功の秘訣などに関する当社代表取締役社長 林 勝がコメントした記事が掲載されました。

3.I R 活動スケジュール

1. 8月以降に実施したI R 活動

8月26日(金) 大阪証券取引所主催 機関投資家及びアナリスト向け会社説明会

9月1日(木) ラジオ日経「発掘 未来企業！」に当社専務取締役 林 宗治が出演しました！番組の内容は次のアドレスからお聞きいただけます。<http://bs.radionikkei.jp/miraikigyo/>

2. 今後のIRカレンダー(予定)

9月10日(土) 東京 IPO 主催 個人投資家向け会社説明会(名古屋) <http://www.tokyoipo.com/event/050910ipow.htm>

11月17日(木) 大阪証券取引所主催 機関投資家及びアナリスト向け会社説明会

11月19日(土) 東京 IPO 主催 個人投資家向け会社説明会(東京)

4.経営陣から 今月は取締役開発部門担当の沢登 成幸からのコメントをご紹介します。

オープン系 SI を手がけて早 20 年、技術変革の嵐の中で「Speed & Change」を実践すべく努力してまいりました。特にインターネットの黎明期では技術部門の変革の必要性を感じ、①「インターネット技術に熟練した SE、プログラマの養成」、②「高度セキュリティおよびサーバ管理ノウハウを有したデータセンターの設立」、③「優れたデザインセンスをもつデザインチームの創設」、④「業務に卓越したプロジェクトリーダーの育成」、⑤「お客様の立場に立ってサイトの提案ができるプロデューサの確保」をモットーに今までにない開発部門の再構築を図ってまいりました。

当社の商品の良さは、機能が優れていることに加え、上記のような総合的な技術、サービスによりお客様に幅広く信頼され受け入れていただいていたものと思っております。今後は、コアテクノロジーにも力をいれ VoIP(SIP)技術、第三世代携帯電話(IMT2000)、双方向通信技術などの新分野への対応をも考え皆様のお役に立てる商品開発とエンジニア集団の確立を目指していきたいと考えております。



ソフトクリエイト ホームページ <http://www.softcreate.co.jp>